

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	山陰支部	(2) 記載者氏名:	藤井 信一郎	会員番号:	6613	事務局整理記入欄	山陰 - 13
分水嶺区分	W332東200m～W332(R4大原)	(3) 山行日:	2005年	7月	7日	(4) 天候	曇り、一時夕立

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

藤井信一郎	6613							
計				1名				計

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		W331～W332(R4大原)											
アプローチ:		W332地点近くの駐車場に車を置いてそこから歩行を開始、及び、終了											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	駐車場	下鍛冶屋	133	47	9.8	35	17	40.5	519		12:05		
分水嶺到達点	W332から東約200m	"	"	"	24.5	"	"	35.5	525	12:20	12:25	B-1	
	非舗装林道	"	"	"	22.3	"	"	40.7	525	12:33	12:35	"	1
	分水嶺の鋭角点	"	"	"	22.8	"	"	51.6	545	12:55	12:55	"	2
分水嶺離別点W332	R4大原	"	"	47	8.8	"	17	42.8	545	13:10	13:15	A-1	3
歩行終了点	駐車場	"	"	"	9.9	"	"	40.4	518	13:18			
総歩行時間(休憩時間を除く):												1時間00分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
なし					

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

1から2の間は分水嶺のすぐ下に非舗装の林道あり。	
3は国道482号線上の舗装道路、頭上には高圧送電線あり	

(9) 水および植生に関連した特記事項

1から2の間はひのきの幼木が植林(1～2年生)。	

(10) その他の特記事項

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	